



としょかんだより (R5.4月号)
 発行：大分市民図書館
 (J:COM ホルトホール大分内)
 TEL: (097) 576-8241
<http://www.library.city.oita.oita.jp/>

しんねんど はじ 入園・入学されたみなさん、おめでとうございます。

4月23日(日)から5月12日(金)は「こどもの読書週間」です。

大分市民図書館では、この期間中に人形劇などのイベントを開催します！

人形劇 「三枚のお札」を上演します

昔話を演じる人形劇を上演します。今回は「三枚のお札」を演じます。
 入場には4月15日より配布する整理券が必要です。整理券はなくなり次第、終了となりますので早めにお受け取りください。上演をどうぞ、おたのしみください♪



日時 5/6(土) 午後2時～午後3時 (開場 午後1時30分)

場所 コンパルホール3階 多目的ホール

人数 100人

申込み 4/15(土)より、整理券を大分市民図書館、コンパルホール分館で配布します。

料金 無料

演者 劇団ぱれっと



こどもの日 おはなし会

こどもの日に、絵本の読み聞かせや紙芝居を行います。事前の申し込みは不要です。

おはなし会が初めての親子もぜひご参加ください♪

日時 5/5(金) ①午前11時から30分程度 ②午後14時から30分程度

場所 ①…コンパルホール分館 階段式読書コーナー

②…大分市民図書館(J:COM ホルトホール大分内) 2階おはなしのへや



さんまい おふだ 三枚のお札のあらすじ

昔々、ある山寺に、ちん念という小坊主さんがおりました。
 いたずらばかりしているちん念は、和尚さんに怒られてばかり。
 そんなある日、ちん念は「山に栗拾いに行きたい！」と言い出します。

「山にはこわ～い山姥がいるんじゃぞ。」と
 和尚さんがおどかしても、いちど言い出したらききません。

「行きたい行きたい！行かせて行かせて！」

とうとうお手上げの和尚さん。しぶしぶ栗拾いを許しました。
 籠を背負って大喜びで駆けだそうとするちん念に、和尚さんは大事なものを渡します。
 三枚のお札です！

「これはお守りのお札じゃ。困ったことがあったら、一枚ずつ使いなさい。」

ちん念は、お札を受け取ると、元気いっぱい山へ向かって行きました。

さて、山は、栗、栗、栗でいっぱいです。
 夢中になって栗拾いをしていると、いつの間にか夕暮れになっていました。

「暗くなってきた、そろそろ帰ろう。」

でも栗でいっぱいになった籠は、ちん念にはなかなか持ち上げられません。

その時、「小僧さん」と突然の声！

ちん念は飛び上がって驚きましたが、そこにいたのは、優しそうなお婆さんでした。

「栗が重たくて持てないなら、少し食べてお行きなさい。」

私の家に来たら、栗、ゆでてあげるから、食べていってもいいよ。」

と、お婆さんは親切に重たい籠を持ってきて、ちん念を案内しました。

ちん念は、安心してお婆さんの後をついていきます。

そこが、山姥の家とも知らずに…

さて、ちん念はどうなってしまうのか！無事にお寺に帰れるのか！？
 乞うご期待！！

(参考: 劇団ぱれっとホームページ)



大分市民図書館に絵本があります



さんまいのおふだ
 石崎 洋司/文 大島 妙子/絵
 [講談社]



さんまいのおふだ
 松谷 みよ子/著 遠藤 てるよ/画
 [童心社]